

令和6年度中央図書館事業計画

草加市立中央図書館

中央図書館運営方針



中央図書館では、市民の生涯にわたる自主的な学習活動を支援促進するとともに、地域の情報拠点としての役割を果たすために、事業計画に掲げる6つの事業を柱として個々の取組を推進します。

草加のまちに（町立）図書館が設立されてから令和6年9月で100年を迎えるに当たり、市民に読書や図書館の魅力を伝えるために、講演会などの記念事業を実施します。

令和6年度からスタートする「第二次草加市子ども読書活動推進計画」の推進に当たっては、学校や関係機関、読書に携わる市民ボランティアと連携を強化し、子どもの発達段階や状況に応じた読書に親しみやすい環境を充実させます。

令和5年度の成果と課題

○成 果

- ・ 図書館ホームページの随時更新や図書館だよりの発行、ギャラリー展示に合わせたテーマ本コーナーでの資料の紹介、市民ボランティアと連携したアウトリーチサービス等により、読書の魅力や図書館サービス利用に関する情報を発信した結果、中央図書館の入館者数が増えました。
- ・ 「第二次草加市子ども読書活動推進計画」を策定しました。
- ・ 電子申請によるイベントの申込受付やオンラインによる講座への参加等情報通信技術を活用し利便性の向上を図りました。

●課 題

- ・ 児童書を充実し、子どもの読書活動をさらに推進すること。
- ・ 読書の指標となる図書の貸出数を増やすこと。
- ・ 厳しい財政状況等においても、職員の創意工夫により、図書館サービスの充実を図ること。

